

証券コード 6073



株式会社 アサンテ



第45期  
株主通信

2017.04.01 ▶ 2018.03.31

ASANTE BUSINESS REPORT 2018

## トップメッセージ



# 収益力と競争力の向上を 図り、一層の事業拡大を 進めてまいります。

代表取締役社長

宗政 誠

株主・投資家の皆様におきましては、日頃から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

### 第45期の業績について

当事業年度における当社市場におきましては、既存住宅の流通、リフォーム市場の拡大に向けた住宅政策は一層推進され、住宅の維持管理に対する意識、及び当社業界の社会的な認知度は高まっているものの、消費者の節約志向は根強く、特に新規開拓面の環境は厳しいものとなりました。

この様な状況において、当社はコンプライアンス体制の強化と営業プロセスの改革に取り組むとともに、営業・施工・管理スキルの向上のため、教育体制の更なる強化を図りました。販促活動としては、「シロアリバスターズ®」をメインとしたCM、新聞折込、WEB広告を白蟻防除のピークシーズンに合わせて集中投下しました。また、シロアリ探知犬・トコジラミ探知犬を積極的に活用し、メディアへの露出やマスコミ向けプレスセミ

ナーの開催などのPRも充実させることで、当社の認知度向上を図り、白蟻対策や地震対策の必要性を社会に訴求してまいりました。

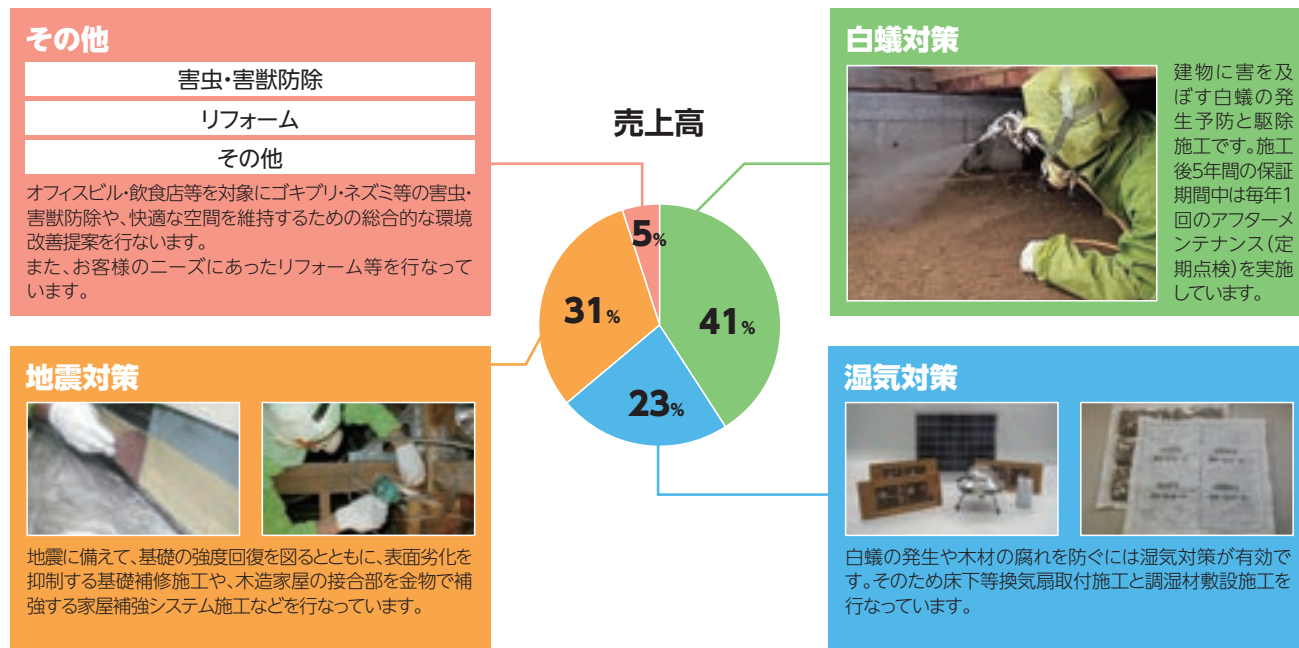
その結果、既存顧客向け営業が順調に推移したことに加え、第4四半期には新規顧客向け営業も増収基調へ転じたことにより、売上高は前期比137百万円増の13,990百万円、営業利益は、退職給付費用の減少と求人費、修繕費等の減少により同448百万円増の2,131百万円、当期純利益は、同145百万円増の1,411百万円となりました。

### 第46期の業績見通しについて

当社は今後も安定的・持続的な成長を実現するために、採用体制並びに教育体制の更なる強化と営業エリアの拡大を図るとともに、コンプライアンスを一層強化してお客様満足度の向上に努めてまいります。また、昨年同様ピークシーズンに合わせて販促活動による需要獲得に加え、スポンサーシップを活用

## 事業内容とサービス別売上構成

※2018年3月期実績に基づく



した新たな施策を企画・実行し、当社の認知度向上と潜在需要の顕在化に努めてまいります。

以上を踏まえ、第46期の売上高は前期比591百万円増加の14,581百万円、営業利益は同258百万円増加の2,389百万円、当期純利益は同183百万円増加の1,594百万円と予想しております。

### 配当予想について

第45期の配当金は、1株当たり50円(中間配当金として25

円、期末配当金として25円)とさせていただきます。第46期の配当金については、中間配当金として27円、期末配当金として27円、年間配当金としては前期比4円増配して1株当たり54円と予想しています。

今後とも、株主の皆様にご納得をいただける経営に邁進してまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

# 経営理念・中期経営計画

## 経営理念

### 人と技術を育て、人と家と森を守る

当社は、白蟻対策・地震対策等でお客様に安全・安心を提供し、既存住宅の長寿命化を推進することによって、住宅問題や環境問題などの社会課題解決にも貢献します。

## 中期経営計画(第46期(2019年3月期)～第48期(2021年3月期))

事業環境については、国策は引き続き住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方向に動き、当社サービスの認知度も向上していくと見ております。オリンピックイヤーに向けて景気の上向きが期待される一方、個人消費は賃金や物価の動向により先行き不透明な面もあります。また、労働需給の逼迫が続き、優秀な人材の確保が大きな課題となります。

以上を踏まえて、中期経営計画の基本方針として、以下の3点を掲げております。この3カ年で、持続的な成長を実現するための基盤を構築してまいります。

### ◆中期経営方針

#### 1. 優秀な人材の増強と教育体制の強化

人員増加と早期戦力化の両立

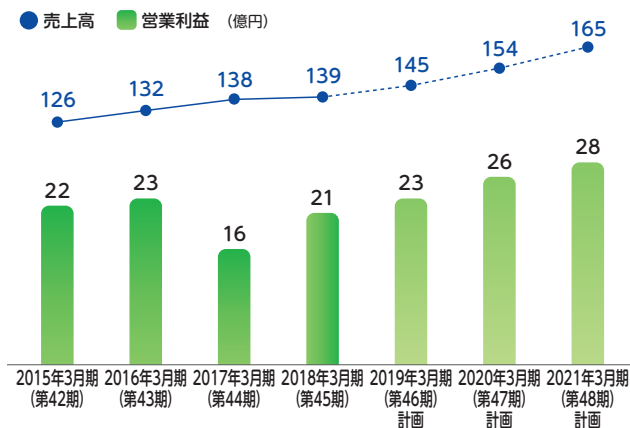
#### 2. 営業効率の向上

1人当たり売上高の増加と利益率の上昇

#### 3. 営業エリアの拡大

当社サービス対象家屋の増加

### ◆業績目標



## シロアリプレスセミナーより

2017年11月7日(火)にプレス向けセミナーを開催しました。京都大学の吉村剛教授より、外来シロアリ種の侵入と被害拡大の危険性についてなど貴重な情報をご教示いただいた他、当社研究開発室より、シロアリ探知犬についての説明、探知犬訓練のデモンストレーションを行ないました。

### 海外から来たのはヒアリだけじゃない！ 今後外来種として日本に侵入するかもしれないシロアリ



京都大学  
生存圏研究所・居住圏環境共生分野  
京大博士(農学)

吉村 剛 教授

日本では大正時代から本格的に木材輸入が始まり、北米や東南アジア諸国からの大量の丸太や木材製品の輸入を通して、木材害虫も侵入してきました。1976年に東京都江戸川区で確認された外来種アメリカカンザイシロアリは、北米大陸西海岸が原産地であり、第二次世界大戦後に家具などの木材製品とともに日本に持ち込まれたと考えられています。しかし、その侵入に気付かず30年間放置されていたため、現在では26都府県で被害の報告

があり、その件数は最大10万件と見ています。今後も被害の拡大が予想されていますが、現在でも有効な予防・駆除対策が取られているとは言い難く、白蟻防除業者がビジネスモデルを確立させていくことが必要です。

その他にも、ゲストイエシロアリやダイコクシロアリなど、今後更なる被害の拡大が懸念される外来シロアリ種は多数挙げられます。

また、国際的な木材貿易が拡大し、多様化していく中で、想定外のシロアリ種が侵入してくる可能性も高まっています。しかし、日本において「特定外来生物」\*に指定されているシロアリ種はいないため、その対策についての法的規制はありません。被害を最小限に抑えるためには、水際における法的規制と外来シロアリ種侵入初期段階での行政による強力な対策を施すことが効果的であると思われます。

\*環境省が定義する①生態系、②人の生命・身体、③農林水産業に被害を及ぼすもの、または及ぼす恐れのある外来生物(海外起源の外来種)。

### シロアリ探知犬について

<当社研究開発室 箕浦るん>

当社では、白蟻・トコジラミをにおいでかぎ分けることができる探知犬が活躍しています。探知犬チーム「くんくんズ」として、主に当社及び業界の社会的認知度向上のための様々なPR活動を行なっていますが、最近では人の目の届きにくい難物件への出勤が増えています。

現在日本には、家屋害虫となる主要な白蟻が4種類存在します。その内、外来種として近年問題となっているアメリカカンザイシロアリは、ヤマトシロアリやイエシロアリと異なり、目立った蟻道を作りません。そのため、目視で確認できるのは小さなフン出し孔と、フン出し孔から出るフン、羽蟻などですが、フン出し孔が壁の中などにあった場合、被害箇所の発見が非常に困難となります。このような人の目の届かない被害箇所を有する難物件の対策として、当社ではシロアリ探知犬が活躍しています。白蟻をにおい



アメリカカンザイシロアリ



セミナーでの探知犬訓練の様子

で探知し、非破壊によって調査を行なうことのできるシロアリ探知犬は、このような現場において極めて効果的です。

日本では、白蟻被害の恐ろしさや、白蟻防除の必要性に関しての認知度はまだまだ低い状況です。そこで当社は、白蟻防除業界のリーディングカンパニーとして、今後もシロアリ探知犬を積極的に活用し、白蟻防除の必要性を広めるとともに、精度の高い調査と質の高い防除施工を提供することで、外来種を含めた白蟻被害対策に貢献してまいります。



## エコ割り安心プランについて

現在、新築時に白蟻防除処理を行なうことは一般的になりましたが、その後の対策についてはあまり目を向けられていません。住まいを長く白蟻から守るためには、白蟻被害が出る前の定期的な予防処理が効果的です。

### 👉 住宅構造の変化

現在の住宅は、高性能化が進んでいます。この高性能化は住人にとって心地よい環境となる反面、白蟻にとっても住みやすい環境となることがあります。そして、白蟻の発見が困難な構造も多く、侵入に気付かず被害が拡大してしまうことも少なくありません。また、一度白蟻に食べられた木材は、元には戻りません。

### 👉 防除薬剤の変化

以前は数十年も効果が持続するような薬剤も使用されていましたが、そのような薬剤は人体や環境への負担も大きく、時代の変化とともに使用が禁止されていきました。現在は薬剤が与える影響も考慮され、安全性の高い薬剤が使用されています。なお、効果の持続期間については、一般的に5年が目安となっています。

当社では、**築年数15年以下**の住宅を対象とした予防対策として、**高品質で低価格な「エコ割り安心プラン」**のサービスを提供しています。

## エコ割り安心プランの適用条件

安心の5年間保証

- 1 築年数15年以下
- 2 白蟻被害なし
- 3 ユニットバス
- 4 床下防湿  
コンクリート
- 5 増改築なし

※全ての条件を満たしている場合のみ、  
エコ割り安心プランをご利用いただけます。



### なぜエコなの??

エコ割り安心プランの「エコ」には2つの意味があります。

#### 1 ECO<sup>n</sup>omy(エコノミー)

エコノミーは「節約」という意味。早めの対策で、大切な家の管理費用を節約できます。

#### 2 ECO<sup>l</sup>ogy(エコロジー)

家を長持ちさせることは、CO<sub>2</sub>削減や環境保全につながります。

# IRイベント開催情報



## 1 IRカレンダー

### 2017年

- 12月 2日(土) 「東京IPO IRセミナー2017」 (大阪)

### 2018年

- 2月17日(土) 「東京IPO IRセミナー2018」 (東京)
- 3月16日(金)・17日(土) 「東証IRフェスタ2018」
- 5月14日(月) 決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)



## 2 東証IRフェスタ2018に出展 (2018年3月16日、17日)

3月16日(金)・17日(土)にパシフィコ横浜にて開催された「東証IRフェスタ2018」に出展いたしました。今回は初めて横浜で開催され、来場者は2日間で20,250名(主催者発表)となりました。当社ブースにも多くの個人投資家の皆様にお立ち寄りいただき、直接のコミュニケーションを図ることができました。ブース内では、両日、定期的に15分程度のミニ説明会の実施や、当社キャラクター「ノア」のノベルティの配布を行ないました。また、17日(土)には説明会会場にてより詳細な会社説明会を実施し、こちらも多くの方にご参加いただきました。今後も引き続き、充実したIR活動を実施してまいります。

- その他のIRイベント等の情報につきましては、当社ホームページに随時公開してまいりますのでご参照ください。

### 今後の予定

- 8月31日(金)・9月1日(土)  
「日経IR・投資フェア2018」



当社ブース



説明会の様子

詳細な情報は[こちら](#)

アサシテ IR情報

検索

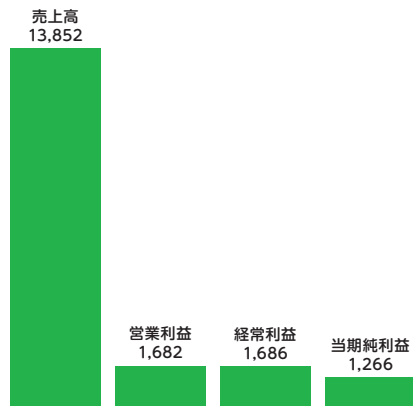
# 財務情報

## 損益の状況

(単位:百万円)

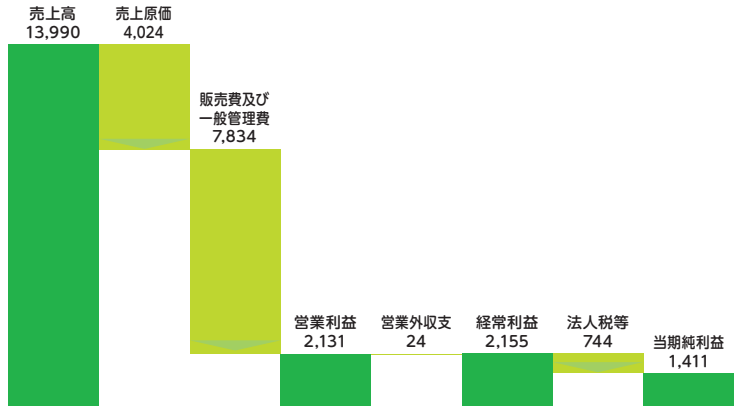
### 第44期

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)



### 第45期

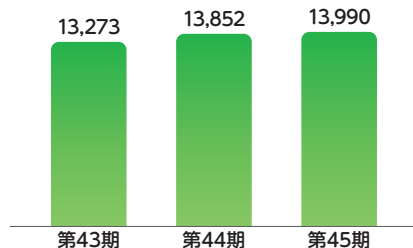
(2017年4月1日から2018年3月31日まで)



## 業績推移

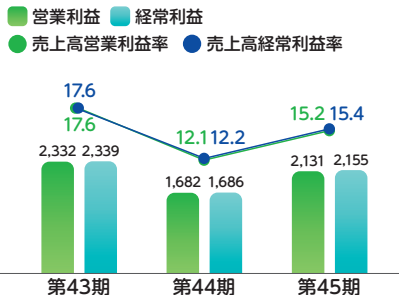
### 売上高

(単位:百万円)



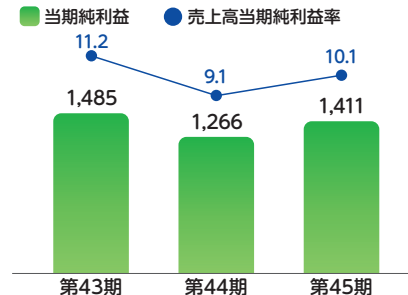
### 営業利益/経常利益/ 売上高営業利益率/売上高経常利益率

(単位:百万円/%)



### 当期純利益/ 売上高当期純利益率

(単位:百万円/%)

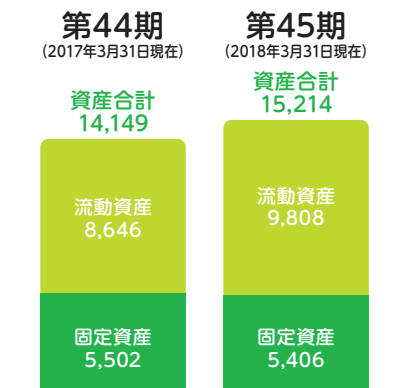




## 資産、負債・純資産の状況

### 資産の部

(単位:百万円)



### 負債・純資産の部

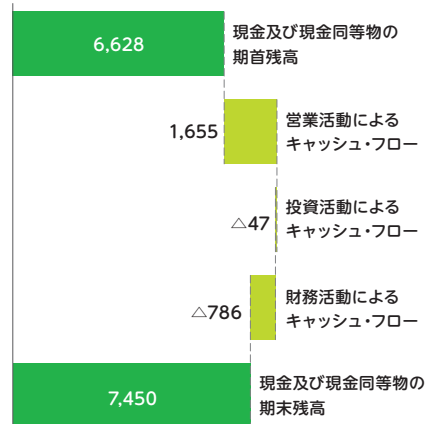
(単位:百万円)



## キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

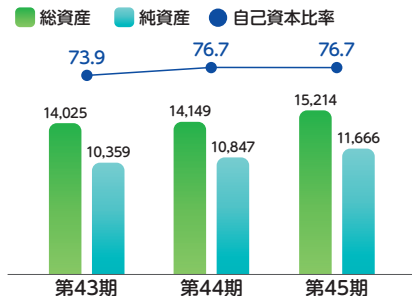
### 第45期 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)



## 指標

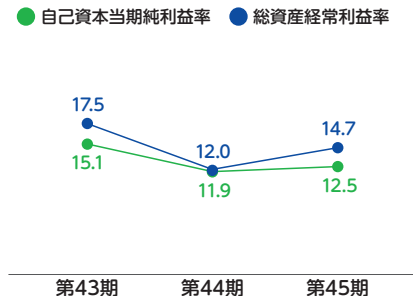
### 総資産/純資産/自己資本比率

(単位:百万円/%)



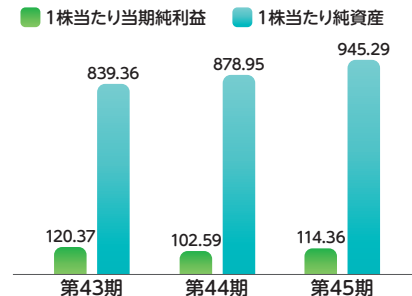
### 自己資本当期純利益率/総資産経常利益率

(単位:%)



### 1株当たり当期純利益/1株当たり純資産

(単位:円)



# 会社概要

## ▶ 会社概要 (2018年3月31日現在)

商号 株式会社アサンテ  
証券コード 6073  
本社 東京都新宿区新宿一丁目33番15号  
創業 1970年5月  
設立 1973年9月  
資本金 11億円  
従業員 953名

## ▶ 役員 (2018年6月20日現在)

代表取締役社長	宗政 誠
専務取締役	渋谷 健一
常務取締役経営企画部長	飯柴 正美
取締役コンプライアンス本部長	西山 敦
取締役人材開発部長	宮内 征
取締役総務人事部長	中尾 能之
取締役	内田 勝巳
取締役	堂垣内 重晴
常勤監査役	犬飼 由喜夫
監査役	櫛田 泰彦
監査役	黒澤 誠一

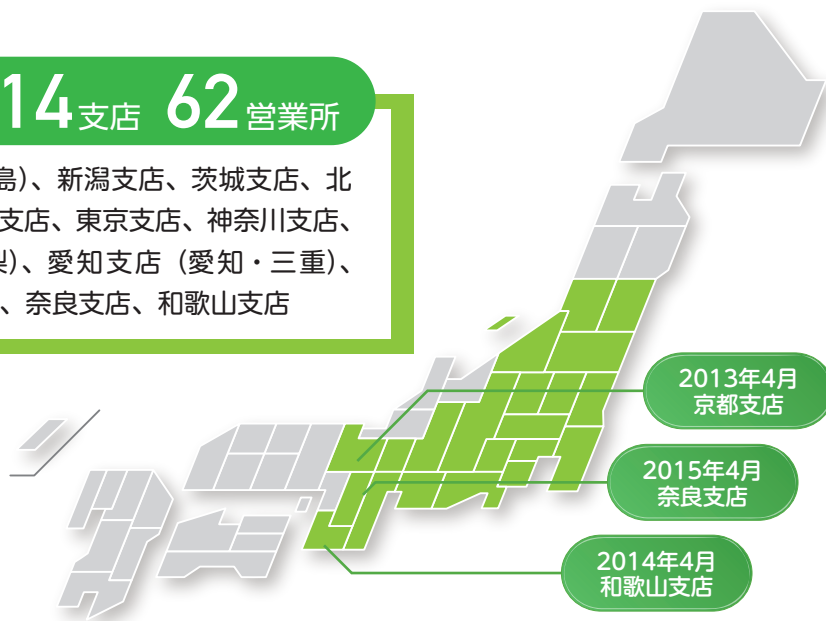
## ▶ 営業拠点 (2018年3月31日現在)

### 営業拠点

(2018年3月31日現在)

▶ 21 都府県 14 支店 62 営業所

東北・福島支店（山形・宮城・福島）、新潟支店、茨城支店、北関東支店（栃木・群馬・埼玉）、長野支店、東京支店、神奈川支店、千葉支店、静岡支店（静岡・山梨）、愛知支店（愛知・三重）、岐阜支店（岐阜・滋賀）、京都支店、奈良支店、和歌山支店



# 株式情報

## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

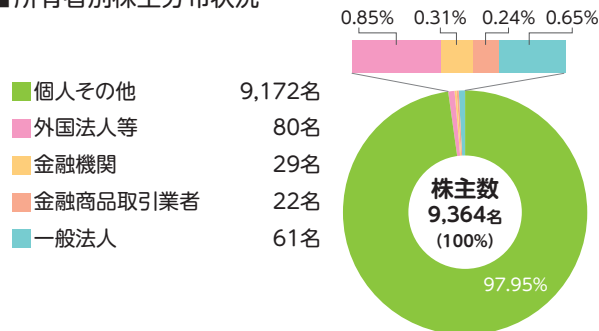
発行可能株式総数 42,000,000株  
 発行済株式の総数 12,341,900株  
 株主数 9,364名

### 大株主

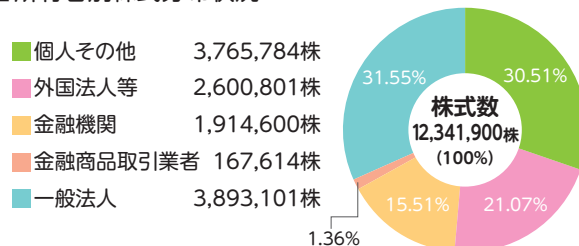
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ムネマサ	3,750,000	30.38
宗政 誠	856,425	6.94
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224	839,700	6.80
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	563,300	4.56
渋谷 健一	361,000	2.92
ゴールドマン サックス アンド カンパニー レギュラー アカウント	333,600	2.70
アサンテ従業員持株会	301,275	2.44
宗政 ヨシ	225,000	1.82
宗政 和美	225,000	1.82
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	216,500	1.75

## 株式分布状況 (2018年3月31日現在)

### 所有者別株主分布状況



### 所有者別株式分布状況



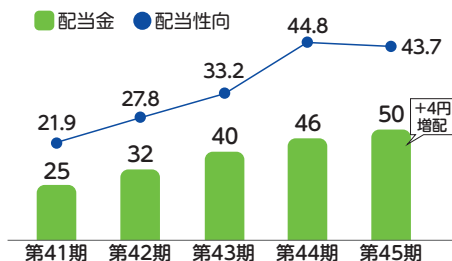
\*自己株式183株は個人その他に含めております。

## 配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最優先に考え、安定的な配当の維持を基本として配当性向、企業体質の強化及び内部留保の充実等を総合的に勘案することを配当政策の基本方針としています。

2018年3月期は、中間配当金として1株当たり25円、期末配当金として1株当たり25円、年間配当金としては前期比4円増配して1株当たり50円といたしました。

### 1株当たり配当金及び配当性向 (単位:円/%)



# 株主優待制度のご案内

## 1. 株主優待制度導入の目的

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的としています。

## 2. 株主優待制度の内容

### (1) 対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有されている株主様を対象としています。

### (2) 優待内容

対象となる株主様に対して、三菱UFJニコスギフトカード1,000円分を贈呈する予定です。

### (3) 贈呈時期

毎年6月、12月の発送を予定しています。



# 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	当社の公告方法は、電子公告としています。 ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりです。 <a href="http://www.asante.co.jp/">http://www.asante.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード:6073)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

## 株式会社 アサンテ

東京都新宿区新宿一丁目33番15号  
03-3226-5511(大代表)

